

伍 杧

NIIGATA UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE
AN ALUMNIBULLETIN
G O T O H



これからの同窓会

高橋榮明学長 × 齊藤 公二 (同窓会長)

チーム医療の実践
卒業生の近況
最近の大学



2005年9月27日、学長室において、高橋学長と齊藤会長による対談が行われました。はじまったばかりの本学同窓会の未来像と進むべき方向性について学長から示唆に富む提言を多く賜りました。



これからの同窓会

高橋榮明学長 × 齊藤 公二 (同窓会長)

同窓会は全国規模の ネットワークづくり

齊藤 (以下S)：本日はお忙しい中ありがとうございます。同窓会のこれからのイメージを高橋学長と共有したいと思い、この場を設けさせていただきました。さっそくですが、学長が考える本学同窓会のこれからのイメージをお聞かせ願えますか。

学長 (以下G)：皆さんの卒業した小中高等学校にも同窓会があると思いますが、一期生が卒業した昨年、私は是非皆さんが全国の郷里に戻る前に、本学の同窓会を創設したいと考えました。その理由は、新設の本学では卒業生がいないために、実習施設の確保に先生方は大変苦勞されたためです。他大学では、開学して10年後に、

同窓会ができたところもありますが、私は当時の学生部長であった小野先生と、貴方(齊藤学友会前会長、現同窓会長)と相談して、これが幸い実現しました。

S：学科によっては、多くの学生が他県へ実習に行ったりと私たち一期生も大変でしたのでよくわかります。

G：また、私としては本学を新潟県内だけでなく全国から入学者が入ってくる全国規模の大学として、より発展させていきたいと思っています。そのためには、この同窓会会則にあるように会員相互の連携、研修等、後輩に対してお手伝いできることなどがありますね。同窓会は大きな影響力を持っているのです。そういう意味で力を合わせなくてはなりません。そして、同窓会は学科の縦のつながり、地域によっては横のつながりを持ったほうがよい

と思います。卒業生の半分は新潟県内に残ると思います。残りの半分は全国に散らばると思うのですが、そのために各県に卒業生が1人以上いれば支部をそれぞれ作りたと思っています。会費の徴収に関してもうまく集められると思いますし、新潟本部が遠いという会員も身近に感じることができます。支部総会は関東など都市部での開催になると思いますが、役員が忙しくて支部総会に参加できないときは先生方に参加して頂き情報交換の場、研修の場となりうるでしょう。また、支部総会の連絡はインターネット上で行うことによってスムーズに進むはずですよ。

S：学長の同窓会支部の思いは、私が学友会長の時から聞いていたのでよくわかります。いずれはそのシステムづくりが必要ですね。

同窓会のシステムづくり

G: 本学の同窓会は年々会員が増えていくので、今のうちにしっかりしたレールを敷いていくことが大切になってきます。この一年は、システムづくりを主に考えてくれたらいいと思います。第1号にも載せたようにEラーニングネットワークというものがあります。ネット上で情報交換の場をつくったらどうでしょうか。

S: 役員会の中でもそのような話は出ています。学科によってはすでにそのようなシステムができていますし、それぞれが書き込みをすることができて、現在の状況や職場の情報などを学科全員が知ることのできる場は卒業後も学科をつないでいます。まだ一部の学科でしかシステムは出来ていませんがこれから全ての学科でそのような場ができればいいと思っています。

G: 自主的につくっている学科はすばらしいですね。かなりの労力が必要なので難しいとは思いますが、ぜひそういった場をつくっていただきたいです。

S: はい。場所づくり、基盤づくりが今年の目標です。私は学友会時代からのコンセプトとしてマンモス校と違い本学だからこそできる縦横の密な関係をつくりたいと思っていました。それは同窓会長となった今も変わりません。卒業生、在校生、教職員、保護者それぞれをつなぐものや場が欲しいとも考えています。そのための組織として同窓会が仲立ちできればうれしいと思いますし、媒体として同窓会誌、ホームページを活用したいとも考えています。

同窓会運営の課題

G: これから会が大きくなるにつれ、会誌の発行やネットワークの整備など皆さん役員だけで同窓会の実務を行っていくことは大変困難です。もし予算があるのならば役員の代わりに実務を担当する人を雇うなどしなければならなくなるでしょう。

S: はい。役員それぞれが自分の仕事の傍

ら同窓会の仕事を行っていますし、実際役員会を開いても全員が集まったことはありません。そういう意味でも会費徴収をスムーズに行うことが課題になっています。

G: 会費の徴収は、同窓会の運営にとって重要な課題ですので、会費徴収は頑張ってくださいですね。

S: 個人情報保護法が今年度から施行された関係もあり、連絡のとり方を慎重に検討しなければならないなど難しい点は多々ありますが現在役員一同頑張っています。

G: 2期生からの会費徴収に工夫が必要ということですね。

S: はい。できる限り役員会では会の目的に賛同していただいた上で入会してもらいたいと考えています。そのためには、同窓会とは何たるかを在学生へ浸透させることが今の大きな課題です。やはり同窓会へ入会するメリットがわからなければ賛同しづらいでしょうし、そのために具体的な動きが欲しいとも考えています。入学式や卒業式に同窓会から花束が届くなど同窓会という存在がより身近になったらいいと思いますね。学年が離れれば離れるほど会誌や会への興味が薄れるのが怖いですし、それぞれの角度からメリットが欲しいです。卒業生へは生涯学習、後輩へは実習や就職などの支援につい

て検討していきたいと考えています。

G: 生涯学習に関しては、今の時代はインターネットでうまくできるシステムをつくりたいと考えています。生涯学習センターと同窓会の連携も考えなくてはな

らないでしょう。同窓会という場は就職の受入先を安心させるためにも重要です。1年目など不安やわからないことがたくさんあるときにそういう場があることによって問題解決ができるはずですよ。

S: 会則に関しても改正しなければいけないところが多くあります。当面は、このままの会則で基礎をつくってからと考えてはいますが。

G: 今後は、自分達のやりやすいように変えていかなければなりませんね。会計年度や同窓会総会の開催日、会費の徴収方法、準会員などこれから進めていくうえでできるだけ分かり易い会則に変えていかなければなりません。

S: そうですね。同窓会は本学の発展のためにはなくてはならないものだと思いますので、できるだけ早く軌道に乗せたいと思っています。ぜひこれからもご指導ください。今日はどうもありがとうございました。



チーム医療の実践



専

門職として連携活動をやっていますか？

学長 高橋 榮明

■二期生の皆さん。卒業おめでとう。そして一期生の皆さんは、卒業して、早くも1年が経過しました。皆さんは、元気で活躍のことと拝察しています。

■皆さんは卒業に当たって、あるいは本学の卒業生として、何が自分の特色か。自問自答したことが、ありますか。本学の卒業生の特色は、皆さんの心の中にあり、いつ芽を出そうかと、待っています。皆さんは保健医療福祉分野の専門職として、チームワークで働くこと、それは「連携する心」を持っていることです。「連携」すなわち複数の専門職が協働することによって、即ちチームワークによって、各自が別々に活動しているより、対象者、患者のQOLをより豊かにすることができるからです。

■その「連携する心」を、皆さんは1年次の「基礎ゼミⅡ」で全学科学学生の協働活動として、ポスターづくりから始め、心に刻みました。一部のひとは4年次に更に専門性の高い「総合ゼミ」を経験しました。それは模擬患者さんを複数学科の4年次学生が評価し、検討する演習です。

■本学の卒業生は専門職として職場において、勇気を持って「連携」を提案してみましよう。あるときは受け入れられ、あるときは受け入れられないこともあるでしょう。しかし、私たちは他専門職と連携したら、患者、対象者のQOLを、より豊かにできないかを、常に念頭において活動するQOLサポーターでありましよう。

■皆さんの連携経験を是非お知らせください。その実際を同級生、後輩に伝えるために、①連携の内容：皆さんの工夫、どのように困難を乗り越えたか。②連携の効果、などを本学教務課（FAX:025-257-4456、e-Mail:info@nuhw.ac.jp）に、お知らせください。次回と同窓会総会にて発表していただき、次号の同窓会誌に掲載し、皆でその経験を共有化しましょう。

チ

ーム医療

医療法人社団 白美会 白根大通病院 勤務
平成16年度 作業療法学科 卒業

尾崎 生



■当院のリハビリテーション科には経験年数の短い20代のスタッフが多いのですが、対象者自身やあるいはその家族の要望にも出来る限りこたえられるようスタッフ同士が研鑽に努めています。もちろん経験豊かな先輩にも気兼ねなく自らの疑問をぶつけられる環境でもあるため、経験に裏づけされた知識を積み重ねることも出来ます。そのような環境で行なわれている当院のリハビリにはPT・OT・STの仕事に厳密な区別がないと言えます。ADL面でのPTとの連携は言うまでもなく、必要に応じて車椅子や褥瘡予防の坐面シート、臥床時間の長い対象者の方にはポジショニング用の体交クッションなども試行錯誤しながら共同で作製しています。また、例えば嚥下障害のある対象者の方に対してはSTと一緒に嚥下造影を行いながら問題点を共有化してOTアプローチを行ったり、実際のADL場面でもSTや病棟職員と一緒に食事介助に入ったりすることもあります。「チーム医療」を目指すにあたっては、医師や看護師等の他職種を交えた日々のケースカンファレンスの実施、病棟職員との情報の共有化など、まだまだ足りない部分もあります。それでも、現在の自分に与えられている環境・業務の中で出来る「チーム医療」についてはこの先も常に意識し続けていこうと思います。

職

場での取り組み

医療法人 大誠会 内田病院 勤務
平成16年度 社会福祉学科 卒業

原 隆祥



■群馬県の内田病院で医療ソーシャルワーカーとして、現在は先輩に教えていただきながらチーム医療に携わっています。医療の現場では、真にプロフェッショナルなレベルで、患者様や環境を効率よく的確に理解できるだけの力量を見につけなくては他の専門職と対等に仕事をすることが困難です。自分の専門性を確立する力量を身につけるとともに、他の専門職を理解することの重要性を再認識させられています。今後は、大学で学んだ知識の下に、患者様のQOLの向上が図れるサービスを提供していけるようなチーム医療の実践を蓄積していきたいと思えます。

■また、来年度から法人の新事業として認知症対応型通所介護を始めるにあたって、社会福祉士として立ち上げから関わっています。アセスメントの根拠に基づいた個別ケアをチームで提供していく体制を整えるとともに、保健・医療・福祉の専門職や地域との連携を図りながら、認知症になっても住み慣れた地域で生活できる場を提供していく実践に取り組むこととなっていますので、機会があればその成果を報告したいと思います。

卒業生の近況

地域別就職者数 (平成16年度卒業者)



都道府県	男	女	合計
北海道	2	1	3
宮城	2	4	6
秋田	0	1	1
山形	1	2	3
福島	3	15	18
茨城	1	3	4
栃木	1	4	5
群馬	4	5	9
埼玉	5	4	9
千葉	0	1	1
東京	3	9	12
神奈川	1	7	8
新潟	52	103	155
富山	1	1	2
石川	1	2	3
福井	0	2	2
山梨	1	2	3
長野	1	1	2
静岡	2	3	5
愛知	0	3	3
三重	1	0	1
兵庫	0	2	2
広島	0	1	1
福岡	0	1	1
合計	82	177	259

学科別施設種別就職状況・採用先 (主な病院・施設) (平成16年度卒業者)

理学療法学科	作業療法学科	言語聴覚学科	健康栄養学科	社会福祉学科
<p>■ 病院 ■ 障害児施設 ■ 高齢者施設 ■ 公務員</p>	<p>■ 病院 ■ 高齢者施設 ■ その他</p>	<p>■ 病院 ■ 障害児施設 ■ 高齢者施設</p>	<p>■ 委託給食 ■ 病院 ■ 一般企業 ■ 福祉施設 ■ 公務・学校</p>	<p>■ 高齢者施設 ■ 病院 ■ 障害者施設 ■ 福祉系企業 ■ 児童福祉施設 ■ 公務員 ■ 一般企業</p>
<p>(医) 仁愛会新潟中央病院／新潟県厚生農業協同組合連合会／(社) 上越医師会上越地域医療センター病院／(学) 兵庫医科大学篠山病院／(財) 竹田総合病院／(医) 板橋中央総合病院グループ／特定医療法人慈泉会相澤病院／国家公務員共済組合連合会横須賀病院／(社) 神奈川県総合リハビリテーション事業団神奈川リハビリテーション病院／(医) 愛友会上尾中央医科グループ／(社) 宮城厚生協会／(医) 仁成会とやの中央病院／新潟県職員(理学療法士)／(医) 社団健進会新津医療センター病院／(医) 健周会東新潟病院／(医) 愛広会 など</p>	<p>特別医療法人青松会松浜病院／(医) 立川メディカルセンター悠々健康村病院／(医) 新成医会みどり病院／富士重工健康保険組合総合太田病院／秋田赤十字病院／(学) 東海大学医学部付属病院／(福) 聖隷福祉事業団／浜松医科大学医学部付属病院／独立行政法人国立病院機構関東信越ブロック／(医) 愛仁会亀田第一病院／(医) 仁愛会新潟中央病院／(医) 積発堂百草野病院／(社) 群馬県医師会沢渡温泉病院／(社) 石川勤労者医療協会城北病院／(医) 木下会千葉西総合病院／(財) 潤和リハビリテーション振興財団所沢リハビリテーション病院／(医) 愛広会 など</p>	<p>(医) 仁成会とやの中央病院／(医) 白美会白根大通病院／(医) 新成医会みどり病院／(医) 積発堂百草野病院／(福) 長岡福祉協会長岡療育園／(医) 総合南東北病院／公立佐沼総合病院／(福) 楡の会知的障害児通園施設こもれび園／(医) 辰星会栞病院／(医) 敬仁会桔梗ヶ原病院／新潟県厚生農業共同組合連合会／(財) 上村病院／(医) 社団仁愛会介護老人保健施設大江山園／(医) 社団藤和会厚木佐藤病院／(医) 板橋中央総合グループ横浜新都市脳神経外科病院 など</p>	<p>新潟県上級職員(管理栄養士)／新潟県市町村立学校栄養職員／(医) 新光会村上記念病院／新潟大学歯学総合病院／(福) 阿賀北総合福祉協会／スポーツプレックスジャパン(株)／福島県厚生農業協同組合連合会／日清医療食品(株)中部支店／(株) シダックス／(株) たり／(学) 埼玉医科大学医学部付属病院／新潟県厚生農業協同組合木戸病院／(福) おさ垣福祉会袋津保育園／特別医療法人財団大和会武蔵村山病院／(医) 船山病院／(株) CFSコーポレーション／(株) クリニコ など</p>	<p>(福) 長岡三古老人福祉会／新潟県厚生農業協同組合連合会／(福) 愛宕福祉会特別養護老人ホーム愛宕の園／(医) 立川メディカルセンター柏崎厚生病院／(医) 新潟市中央福祉会ワークセンター日和山／(福) 阿賀北福祉会知的障害者更生施設やまの里／新潟市職員(精神保健福祉士)／(医) 公徳会佐藤病院／(福) 愛生会特別養護老人ホーム星が丘ホーム／(財) 竹田総合病院／新潟県養護学校職員(村上養護学校)／(福) 長岡福祉協会長岡療育園／特別医療法人青松会松浜病院／(医) 常心会室記念病院／(福) 上越県福祉会特別養護老人ホームしおさいの里／(医) 愛広会 など</p>

卒業生の近況



- ① 氏名 ② 勤務地(●●県●●市) ③ 施設(会社)名・院名 ④ 職種 ⑤ その職場(院)を選んだ理由 ⑥ 仕事内容(研究課題)
⑦ 働いて思うこと(または院で思ったこと) ⑧ 国試についてのアドバイス ⑨ 大学時代のエピソード ⑩ 一言

作業療法学科卒

① 塚本 理沙



- ② 石川県金沢市
③ 社団法人 石川勤労者医療協会 城北病院
④ 作業療法士
⑤ 関連病院に評価実習でお世話になり、OTの先生の、体も心も大切にするという考え方にとても関心を持ってたことが、就職のきっかけになったと思います。身体障害領域の病院ですが、高齢期、精神障害領域の患者さんも多く、すべての領域を経験できると思いました。
⑥ 急性期から、回復期、維持期まですべての病期の患者さんを担当しています。OTとしては、身体機能面へのアプローチから日常生活場面での動作の練習、病院生活の中で楽しみを見つけていただくなど、様々なことに対応しています。
⑦ 働き始めてすいぶん経ちましたが、毎日、目の前にある仕事をこなすのに精一杯で…振り返るとあつという間でした。治療をする難しさはもちろんのこと、患者さんと接すること、コミュニケーションをとることの難しさに今でも悩んでいます。医療者としての責任の重さ、自分の力のなさに焦りと不安、申し訳なさを感じていますが、患者さんが毎日のリハビリを楽しみにして意欲的に取り組んでいる姿や笑顔で退院される時は、嬉しくて、OTやってよかった!と思います。

【1日のタイムスケジュール】

- 8:20…病院到着
8:30…リハ室掃除
8:40頃…リハ全体のミーティングとOTのミーティング
9:00~12:30…午前の治療
12:30~13:30…昼休み
13:30~14:15…ケースカンファレンスや職場会、勉強会、カルテ記載など
14:15~17:00…午後の治療
17:00…カルテ記載、勉強会など

- ⑧ 国家試験対策は、先生の指導の軌道にのっていくことと、友達と協力して、支えあってすることが大切だと思います。国試が近づくにつれて、みんな不安でビビリした感じになると思いますが、やっぱり一番の支えになるのは一緒に勉強した友達だと思います。わからないことはみんなで調べたり、教えあったり。でも、たまには息抜きも必要だと思うので、遊ぶ時は遊ぶ!勉強する時は勉強する!というの必要なと思います。
⑨ OT学科は本当に楽しすぎて、居心地が良い学科でした。学祭などの行事をはじめとして、日頃の生活でも、バカになれるほど楽しいことばかりでした。今はみんなそれぞれバラバラになって働いていますが、働き始めてから、大学時代に戻れたらと何度も思っています。そんな友達がそろったOT学科1期生になれたことが、本当に良い大学の思い出です。
⑩ OTとしてはまだまだ未熟すぎて、手探りの毎日ですが、新潟医療福祉大学の卒業生として恥ずかしくないOTIになれるように、少しずつ成長していけたらと思います。

言語聴覚学科卒

① 田澤 悠



- ② 新潟県 ③ 白根大通病院 ④ 言語聴覚士
⑤ 病院スタッフが嚥下障害に興味を持っていて、積極的に嚥下訓練が行なわれている体制に感動したので、就職希望した。
⑥ 失語症、認知症などの患者のコミュニケーション障害に対するリハビリ業務。嚥下障害者に対する嚥下療法。
⑦ 言語聴覚士の仕事は楽しい。なれてよかった。
⑧ ひたすら勉強すれば後悔はないはず。
⑨ 同じ資格を目指す仲間がきっと、力になってくれる。大学の友達は一生の仲間だと思う。
⑩ やる時はやる、遊ぶ時遊ぶ! On-Offの切り替えは大切だ。

【1日のタイムスケジュール】

- AM…嚥下障害の患者に嚥下療法
PM…言語療法
17:30…仕事を終えて、それからはカルテ書きや、その他デスクワーク



健康栄養学科卒

① 仲栴麻葵子



【1日のタイムスケジュール】

8:30…出社
事務仕事
12:00~12:45…昼休憩
事務仕事

15:00~15:15…休憩
事務仕事
17:30…退社



- ② 東京都 ③ (株)なとり ④ 健康保険組合(事務) ⑤ 食品会社に勤めたかったから
⑥ 被保険者に携わる仕事(あまり公言出来ない仕事なので詳しくは言えません)
⑦ 理想と現実が違う。まだまだ知らないことは沢山あると思った。
⑧ 一人よりも仲間と一緒に勉強したほうが知らない知識を得ることが出来る。互いに刺激しあえる。知識を詰め込むより問題を出来るだけ多くこなすことで自然と覚えることが出来た。
⑨ 大好きな健康栄養だったから民謡流しとか普段の飲み会とか楽しい思い出が山ほど出来ました!新しいことを始めるのは大変だけどやった倍良い思い出が出来るから学生でしか出来ないことをやれてよかった。
⑩ 初めての一人暮らしと誰一人知り合いのいない環境に飛込んだことはとても勇気がいったけど今しか出来ないことだと思ったり、親のありがたみを知った。これからより大学で習ったことを生かし、やりたいと思ったことはなんでも挑戦していこうと思う。社員の方々の健康管理を手伝っていきように頑張りたい。

社会福祉学科卒

① 中川 拓也



【1日のタイムスケジュール】

8:30…出勤
9:00…電話相談、面接指導、訪問指導、事務処理、空いた時間に昼休みなど

17:15…退勤(ですが、一度もこの時間に帰れたことはありません)

- ② 新潟県 ③ 新潟市保健所 健康増進課 精神保健福祉係 ④ 精神保健福祉相談員
⑤ 講義の中で保健所のあり方を学び、市の機関の中心として働くことにやりがいを感じたから。
⑥ 電話相談、面接相談、受診援助(治療を必要とする人を医療機関に繋げる為に働き掛ける等)、事務作業など
⑦ 毎日がとにかく忙しい。(時間が足りない程です。)学生の時とは違い、責任感がとても強くなった。実習とは全く違うということを感じると思う。
⑧ 自分のペースと勉強のやり方を、早い時期から見つけることが大切です。しっかりと基礎作りをしていく事が合格に繋がるのでは!!
⑨ 友人としたくない事やたわいもない事が働くとなつて全くなつかしい。遊ぶだけ遊んだことが、一つひとつ思い出になっている。
⑩ 後輩には、国家試験など全てにおいて、精一杯頑張ってください!

理学療法学科卒

① 小林 卓夫



【1日のタイムスケジュール】

8:30…出勤
9:00~17:30…リハビリ
18:30…仕事終わり

19:00…大学院
24:30…帰宅



- ② 新潟県 ③ <施設名> 聖籠クリニック <大学院> 新潟医療福祉大学大学院 ④ 理学療法士
⑤ <職場を選んだ理由> 自分のやりたいことに近い職場はどこか <院に行った動機> やりたいことのための布石として
⑥ 外来リハビリテーション、デイケア、特養
⑦ <働いてから思ったこと> 社会人としての責任の有無 <院について思ったこと> 大学生時代とはまったく異なる勉強・研究への意欲の必要性
⑧ 頭のいい先輩に聞いてみるといいと思います。
⑨ 「心友」との出会い
⑩ 自分のやりたいことを成すことは大切だと思います。状況と時期をよく考えて行動することが賢明だと思いますが、かといって保守的になる必要は少しもありませんが…。二兎を追うことの厳しさを痛感しました。

最近の大学



1. 第3研究・体育棟

J棟という第3研究・体育棟です。この建物内は全部バリアフリーになってます。主に健康スポーツ学科が使用しています。



3.

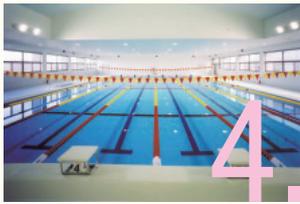
トレーニングセンター
これもJ棟にあるトレーニングセンターです。今まで体育館にあったマシンの他にもいろんな種類のマシンがあります。



2.

グラウンド

グラウンドの一部に全天候型陸上トラックが出来ました。健康スポーツ学科のおかげで体育系施設が充実してました。



4.

プール

本学に温水プールが出来ました。プールサイドは床暖房。水泳部の活躍に期待しています。



5.

学生
ボランティア
センター

近年の地域福祉の推進に向けた市民活動の活発化や相次ぐ災害への対応などにおいて、学生ボランティアの重要性が高まってきています。このような状況の下で、学生による地域貢献を支援するため、昨年の12月に学生ボランティアセンターを設立することができました。学生が主体的に運営し、学生のボランティア活動のコーディネートやサポートを行い、学生の自己実現を図れる拠点になりたいと考えています。



6.

第2実験実習棟

図書館棟と実験実習棟の間に出来た第2実験実習棟 (GA棟)。



7. 大学全景

私たちと共に変化していく大学。初年度の頃とは大分変わりました。



8.

大講義室

GA棟にある大講義室。段差があって後ろの人も見えやすい。これぞ大学の講義室という感じ。



9.

健康スポーツ学科

健康スポーツ学科はQOLを支える高度な技術・知識を持った専門家をスポーツや運動の立場から育成することを目指しています。またサッカー、バスケットボール、水泳の3つの強化指定クラブを中心に課外活動にも力を注いでいます。

編集後記

Henssyu-kouki



本号は、本会がどのような目的で、どのような活動をし、未来を創造していきたいのか、また、卒業生の近況をお伝えしたいなど、一期生からの様々な思いを込め発刊しました。そして、今年度の新規事業として、国家試験受験者である4年生への合格鉛筆をプレゼントしました。4年生からの反響もよく、これから本会の伝統にしていけたらと考えております。

「伍桃」第2号の発刊にあたり、ご協力してくださいました皆様に深く感謝申し上げます。なお、本会へのご質問、ご要望などありましたら右記までご連絡ください。

- 新潟医療福祉大学同窓会事務局
新潟市島見町1398番地
- メールアドレス dosokai@nuhw.ac.jp
- 電話番号 025-257-4620